

形 式：皮膚がん

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	基底細胞癌 有棘細胞癌	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Risk of synchronous and metachronous second nonmelanoma skin cancer when referred for Mohs micrographic surgery	
	論文の日本語タイトル	Mohs 手術に関係した二次性皮膚癌のリスクの検証	
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	BCCCCQ19-6	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1 つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (IV)	
	Pubmed ID	11209121	
	医中誌 ID		
	雑誌名	J Am Acad Dermatol	
	雑誌 ID		
	巻	44	
	号	3	
	ページ	497-9	
	ISSN ナンバー	0190-9622	
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	2001	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Schinstine M	University of Vermont College of Medicine and Flecher Alelen Health Care, UHC campus
その他著者 1		Goldman GD	
その他著者 2			
その他著者 3			
その他著者 4			
その他著者 5			
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			
その他著者 9			
その他著者 10			

一次研究の 8 項目	目的	Mohs 手術に関係した同時発生ないし二次性皮膚癌のリスクを検証	
	研究デザイン	後ろ向きコホート研究	
	セッティング	大学病院	
	対象者	過去 2 年以上 Mohs 手術を行ってきた 456 例を対象とし、患者は初診時に多発皮膚癌であったか、あるいは 2 年以上経過をみて新たなメラノーマ以外の皮膚癌を発症したケースである。	
	対象者情報（国籍）	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず （ 2 ）	
	対象者情報（性別）	1.男性 2.女性 3.男女区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（年齢）	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず （ 15 ）	
	介入（要因曝露）	多発皮膚癌と第 2 のメラノーマ以外の皮膚癌の発症	
	エンドポイント（アウトカム）	エンドポイント	区分
	1	BCC の初回発生（多発）	1.主要 2.副次 3.その他（ 1 ）
	2	BCC の二次発生	1.主要 2.副次 3.その他（ 1 ）
	3		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	4		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	5		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	6		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	7		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	8		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	9		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	10		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	主な結果	BCC ないし SCC を Mohs 手術で初回治療した患者の 39%が最初から多発例であったり、その後 2 年間に新たなメラノーマ以外の皮膚癌を発症した。	
	結論	BCC の既往がある患者では、次の新たな BCC が発生する頻度が高く長期間のフォローアップが必要である。	
	備考		
レビューワーコメント	レビューワー氏名	神谷秀喜	

	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類（Ⅳ） 多数症例の追跡調査であり、東洋人の実際の頻度と比較してもかなりの高値である。
--	------------	--